

お食事 豪華なお昼ご飯とおやつ

お祝いの日などの特別な日は、お食事もいつもとは違うメニューで皆さんにその雰囲気味わっていただきます。「今日のお昼は豪華だな〜」という声があちこちから聞こえてきました。



↑お昼ご飯 お赤飯に天ぷら、茶碗蒸しなどのお祝い膳に手作りの敷紙で食事時もお祝いムード満載!!



↑3時のおやつには、地元和菓子店の練り切りとお抹茶。美味しいお菓みに皆さん大満足のご様子でした。

平成感謝祭 ベストショット

ご家族の参加もあり、一日中笑顔で溢れました。



↑完成した作品をバックに、みんなで記念写真を撮りました。



平成感謝祭 新元号おめでとうございます

4月30日には、平成感謝祭と称して、平成から令和への時代の移り変わりを皆さんと一緒に祝いしました。久しぶりの書道パフォーマンスは、この日のために練習を重ねました。皆さんと一緒に平成の終わりと令和の始まりをお祝いできるというご縁を嬉しく思う一日となりました。

令和

書道 パフォーマンス

3年ぶりに書道パフォーマンスをしました。書道ガールズならぬ、書道シルバース。初めて参加された方もあり、感動のパフォーマンスとなりました。



←前田久江さん
前日はボールペンで『ありがとう』と書いて練習しました。作品を見るたびに、当日のことを思い出します。



↑矢賀三郎さん
初めて参加しました。久しぶりに書道をさせてもらいました。



日中は、汗ばむほどの陽気となりました。日々、乳幼児の成長と溢れんばかりの純粋無垢な心に触れるお年寄りの目の輝き、私たちも思わず童心に戻ります。陽の光、田植えの風景、鳥や蛙の声に、心も身も軽く、腹八分目で食し、ぐっすり眠る、健康、長寿の源ですね。新鮮な今日一日を迎えられることに感謝です。



今月のベストショット
お部屋に入ると手足をブラブラさせて一生懸命運動をされていた水戸上くさん!!最近便祕気味であることをご本人も気づいてくださいます。皆さる案された運動だそうなんです!!皆さるもぜひやってみてください!!皆さる



大正生まれの 皆さんに 聞きました

入居者さん109人のうち、大正生まれの方は22人いらっしゃいます。4つの時代を過ごしてこられた方に令和を迎えての感想をお聞きました。



↑浅井みねさん
令和を迎え、昔会社で働いていた頃を懐かしく思います。



↑南谷秋枝さん
大正から長いこと生きてきたけど、今が一番いい年ですね。着る物も食べる物もあるからね。



↑川松千代子さん
世界が平和でありますように。



←中禮ミチエさん
そんなに生きてきたか〜(しみじみと)その日を感謝して、令和になっても長生きしたいね。



Instagram始めました

Instagramを始めました。すずの郷の日常の様子やお出掛けの様子をタイムリーに発信していきます。遠く離れて住まわれるお孫さんやひ孫さんにも元気なおじいちゃんやおばあちゃんの姿をお届け致します。#すずの郷で検索下さい。ぜひフォローお願いします。



スタッフ 新人研修

新しく入社した
スタッフの新人研修を
行いました



4月は、新卒の新社員を含め、新しく入社したスタッフの新人研修を行いました。5日間の研修では「すずの郷の目指す食事・排泄・入浴」について学びました。

お互いに食事介助をしたり、嚥下や排泄のメカニズムを勉強し「今を一番輝くために」ひとりひとり自分のできることを話し合いました。観察、記録、報告など救急対応についても学び、稲沢市消防署にて救急救命対応の実施も行いました。研修の中で、介護の仕事をはじめた理由や人の最期の話から「幸せとは何か」を考える深い時間となりました。またバーベキューをして同期の親睦を深め、充実した研修会となりました。(浜嶋いづみ)



高山侑奈 管理栄養士・調理



その方のやりたい、したい、行きたい、食べたいを叶えていくことは元気に生きる秘訣なのではないかと思いました。好きな物を美味しく食べることの大切さを学びました。調理は作業ではなく、みなさんがここにいてよかったと思っただけのよう意識したいです。

木村優花 本館 介護



皆さんのお話を聴いて私も頑張りたいなと思いました。医療面のことや法律のことなども楽しく学ぶことができ良かったです。「人」お年寄り、ご家族様、スタッフの大切さを感じました。お年寄りの想いを考え行動すること、私がこうしたらよいのではないかと、思ったことは積極的に行動していきたいです。

野田沙也加 調理



グループ長さんや施設長さんのお話しでは、この職に就くまでのことを聞くことができてとてもためになりました。10年も

同じ職場で仕事をすると毎日が刺激のないものになるのではないかと考えていたけれど、その刺激は自らたくさんのお年寄りと関わることで色々な経験から学び、自分で行動することだとわかりました。日々のやりがいを感じ、色々な方の長所、自分の長所を極めていきます。

青野梨紗 わらべ館 保育



貴重なお話しを聞くことができとてもよかったです。とても勉強になりました。子どもたちやお年寄りに、何をしたら喜んでもらえるのかを常に考えながら接していきます。お一人お一人の好きなことを見つけ、積極的に行動していきます。

山之口胡桃 本館 介護



お年寄りに輝いてほしいという気持ちを忘れずにいようと思いました。バーベキューでは年齢もバラバラな同期メンバーの親睦を深めることができ良かったです。トランスなど技術も身につけて、お年寄りに安心していただけるようこれからも勉強していきます。

南端奈美 西館 介護



バーベキューを通して皆さんとお話しができ良かったです。「介護をやっただけ」ではなく「入居者さんのお手伝いをさせていただいている」寄り添いながらお仕事をしたいと思います。

業務改善委員会報告

日頃利用していただいている木のお風呂のヤスリ掛けを行いました

4月の業務改善委員会では、毎月の会議に加え、お風呂場のお掃除と、浴槽のヤスリ掛けを行いました。

すずの郷のお風呂は、大小大きさの異なるヒバの木のお風呂を使用しています。木のお風呂なの

で、定期的にヤスリ掛けを行いメンテナンスを行っています。ヤスリ掛けは、紙のヤスリで、手作業で行いますが、スタッフ皆、おがくずや木の粉で、全身真っ白になりながらも、一生懸命ヤスリ掛けをしました。ヒバの木でできたお風呂が、すべすべツルツルに綺麗になりました。

これからも、お年寄りの皆さんに、気持ちよく湯船に浸かっていただけるよう、協力して頑張っていきます。

業務改善委員会の今年度の目標は『お疲れ様の代わりにありがとう』です。ありがとうの言葉が飛び交う、活気あるすずの郷になります。(松本孝子)

児島輝子さん

入院中の輝子さんのところへわらべ館の子ども達とお見舞いに行きました



日頃から、わらべ館の子ども達と仲良くして下さっている児島輝子さんの入院を知って、子ども達とお見舞いに行きました。久しぶりの再会に、両手を合わせてお互いに安堵の表情。3月末に、一緒にお花見へ行こうと約束していましたが、病院から見える駐輪場の2本の桜の木を見て、今年のお花見は終わってしまったと話して下さいました。すずの郷では、わらべ館の子どもたちの服を着せて下さったり、シルバーカーでお散歩したりと子ども達のお世話を下さる輝子さんに、メッセージカードをお渡しすると、じっくり読まれ「また、わらべ館のみんなと遊びたいわ!」と笑顔でおっしゃって下さいました。「リハビリをしっかりとやって戻るわね」と話して下さいました。退院される日が待ち遠しいわらべ館の子ども達です。(浜嶋いづみ)

